



Global Portfolio Mining
Japanese version



■ Global Portfolio MININGとは

**「BITFURY」と提携し安全で安心のマイニング投資を推奨しています。
その環境下でビットコインとアルトコインのマイニングなどを行い
ポートフォリオ化しているプロジェクトになります。**

■ マイニングについて

ビットコインは今では世界中で知られる存在となり、投資目的でビットコインを保有する方もいます。そのビットコインが存在し続けるのに重要なのがマイニングです。マイニングを直訳すると「採掘」という意味でビットコインに限らず仮想通貨とマイニングは切っても切れない関係になっています。

マイニングとはビットコイン取引の承認に必要な計算（コンピュータ演算）を実行した人に、一定のビットコインを付与する仕組みのことです。



■ マイニング投資の問題点

- ・マイニングマシンの劣化問題
- ・電気代金の問題
- ・報酬の問題

以上の点が
マイニング投資を行う上で
すごく重要な点となっております。



Global Portfolio MININGのマイニング投資で解決！

■ Global Portfolio MININGの概要



TTX,inc
PO Box 2775, Artemis House, 67 Fort Street,
Grand Cayman Cayman Islands KY1-1111

■ Global Portfolio MININGの相関図



Global Portfolio Mining

提携



BITFURYのマイニング施設で
BTCとアルトコインをマイニングします



関連記事

コインポスト <https://coinpost.jp/?p=129322>

日経新聞

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO60136380Z00C20A6EE9000/>

■ Global Portfolio MININGの強み



社名	Bitfury Group Limited (UK)
設立	2018年 (創業2011年)
本社所在地	イギリス・ロンドン
資本金	170MUSD
代表	Valery Vavilov (創設者 & CEO)
Office	ワシントンD.C.、ロンドン、アムステルダム、東京、香港、ドバイ、モスクワ データセンター：アイスランド、ジョージア、カナダ、ノルウェー
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・マイニング事業・ブロックチェーン「Exonum」開発 (行政・大企業向けのブロックチェーンソリューション提供)・仮想通貨アドレスのリスク分析ツール「Crystal」開発・ブロックチェーンベースの音楽配信プラットフォーム「Surround」
Japan HP	https://bitfury.com/jp

■ Global Portfolio MININGの強み

BITFURY

世界有数のマイニング企業「**BITFURY**」と事業提携しており安全で安心のマイニングを行うことができます。
BITFURY はForbes USのBlockchain Top50に選ばれています。
資金調達の際に日本の電通が引受企業を行ったり、英のブライアン、ガルニエ&コー（Bryan, Garnier & Co）米仮想通貨投資会社のギャラクシー・デジタル・などが出資しているユニコーン企業です。

提携先
ブロックチェーン技術の提携



主要株主



BITFURYの環境

マイニングを行う上で重要なものはマイニングマシンと電気になります。
この二つには莫大な初期投資とランニングコストがかかるので資金力がないとそもそも
参入すらできません。

マシンについて

故障の主な原因はマシン本体というよりもチップ周りが壊れます。BITFURYはチップのみの交換が可能なのでコスト削減ができます。その他にもオペレーションの人員が常にモニタリングをしていますし、動画による監視とAIを使い管理していますので安心して投資家の方にリターンすることが可能となっております。



	他社製品	 BITFURY
故障率	約 5 %	1 %以下
特徴	マシンごと交換	チップのみの交換が可能

BITFURYの環境

電気代について

いくら優秀なマシンでマイニングを行っていても電気代が高くては意味がありません。BITFURYが電気代を安く抑えられる理由は、カザフスタンの電気代の安さに加え発電所の真横にマイニングエリアを構えているのも大きな要因となっています。



カザフスタンにある
BITFURYのマイニング施設

BITFURYの環境



ビットコイン 1 枚を採掘するのに電気代が
マイニング先進国の中国でも3172ドルかかります。

カザフスタンは平均2835ドルになっておりこれも
利益が出せる一つの要因となっております。

■ 運用に関して

安心・安全・安定の運用

これまでのマイニング系の投資は数年やると工場の維持費や自然災害、人災が必ず起こるので、安定しませんでした。そうなれば運用リスクが非常に高まります。

その点、マイニング業界の老舗であるBITFURYブランドは非常に価値があり実績もあります。

巨大企業自身が運用しているサービスのため、安心して運用ができます。

ポートフォリオでリスクヘッジ

Global Portfolio MININGではBITFURY施設でマイニングを行いますが、さらに複数の有力企業とのアライアンスにより、ビットコインマイニングを中心に一部、他のアルトコインマイニングも行うため、通常のBTCマイニングと比べ、早い資金回収と利益化が見込まれるのでリスクヘッジとしても有効です。

■ 分配に関して

価格下落局面で普通にビットコインを保有したい時に強いのがマイニング投資です。
価格が下がったら、（ビットコインマイニング業者は）採算が合わなければ止めてしまいます。
その場合ハッシュレートや難易度も落ちてしまいます。
BITFURYのシステム【管理体制・電気代が低価格・マイニングマシンの耐久性】だからこそ、どこの価格レンジにおいても常に黒字幅が存在することとなります。
事実2018年2019年も黒字を出していた実績があります。

分配の形態及びスケジュール

分配はステーブルコインにて実施するため、利益確定時の利益額はBTCの価格に左右されません。
確定後の増減がないのもリスクヘッジしております。

15日までにBTCを送金した場合は翌月15日に分配されます。

当月15日

翌月15日に分配



※16日以降になれば翌々月の15日となります。

■ 分配に関して

月利5～7%の分配

お伝えした通りGlobal Portfolio MININGではBITFURY施設での①ビットコインマイニングに加え②アルトコインのマイニングを行います。それに加え③Defiの活用も行い5～7%の分配となります。



- ①ビットコインのマイニング
- ②アルトコインのマイニング

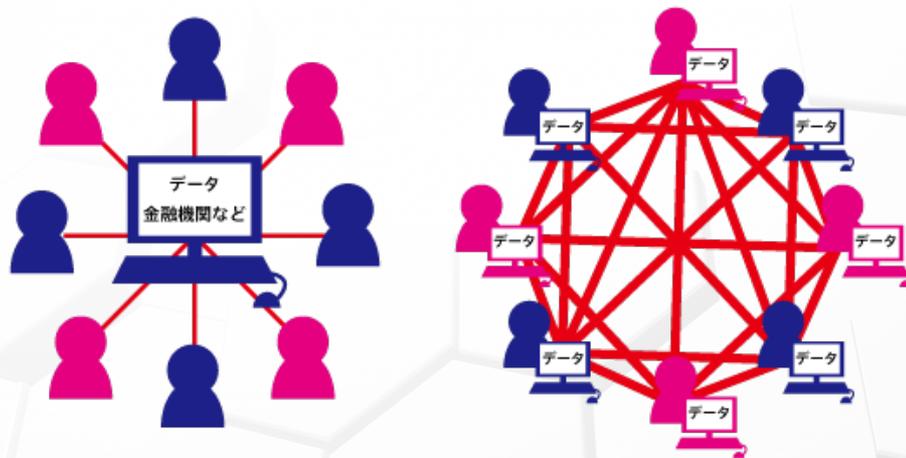


- ③Defiの活用

Defi について

仮想通貨・ブロックチェーン業界では2019年のキーワード一つとして「DeFi」が注目されました。DeFi(ディーファイ)とは、Decentralized Financeの頭文字を取って略したもので、一般に“分散金融/分散型金融”などと訳されます。

いわゆるDeFiに属するサービスは、銀行や証券会社のような役割を果たす個々のプロトコル(コントラクト)群によって構成されます。これまでインターネット上で提供されていた金融サービスと比較して、集権的な管理者が存在せずアクセス元の国家や利用者のバックグラウンドを選ばず誰にでも提供されることから、分散金融(Decentralized Finance)と呼ばれています。



■ Defi について

イーロドファーミング (Yield Farming)

イーロドとは利回りのことです。この言葉は、資産をサービスを介して誰かに貸し出したり、流動性を提供することで、利回り/手数料を得る行為を指します。

DeFiには、資産を貸し借りができるレンディングサービスが複数存在します。それらのサービスにETHを預けておくと、反対側でその資産を借りた人から支払われる金利手数料として、貸し手は利回りを得ることができます。



簡単にお伝えすると・・・

自身の暗号資産を使った定期預金的なイメージです

■ まとめ

Global Portfolio MINING 7つの強み

- ① **BITFURYとの事業提携（安心・安全・安定）**
- ② BITFURY施設でのマイニング等
- ③ 関連している企業や人物の信頼度が高い
- ④ コストがかからない理由が明確
 - ・電気代が低価格
 - ・マイニングマシンの管理
- ⑤ Defiの活用
- ⑥ 月利5-7%の実績が継続している
- ⑦ **複数の有力企業とのアライアンスによりポートフォリオを組んでいる**

投資に関しまして

生活に支障が出ない投資を、リスクを理解した上「**自己責任**」にてご参加ください。